

ピボットテーブル作成方法

1. 挿入タブをクリックし、ピボットテーブルをクリックする。
2. 範囲を指定し、OK ボタンを押す。

The screenshot shows the Microsoft Excel interface with the 'ピボットテーブルの作成' (Create PivotTable) dialog box open. The dialog box has the following settings:

- 分析するデータを選択してください (Select the data to analyze):
 - テーブル/範囲を選択(S) (Select a table or range)
 - 外部データソースを使用(L) (Use an external data source)
- テーブル/範囲(T): Sheet1!\$A\$1:\$B\$13
- 接続の選択(O): (None selected)
- 接続名: (None)
- ピボットテーブル レポートを配置する場所を選択してください (Select the location for the PivotTable report):
 - 新規ワークシート(N) (New worksheet)
 - 既存のワークシート(E) (Existing worksheet)
- 場所(L): Sheet1!\$A\$15

The background spreadsheet shows the following data in columns A and B:

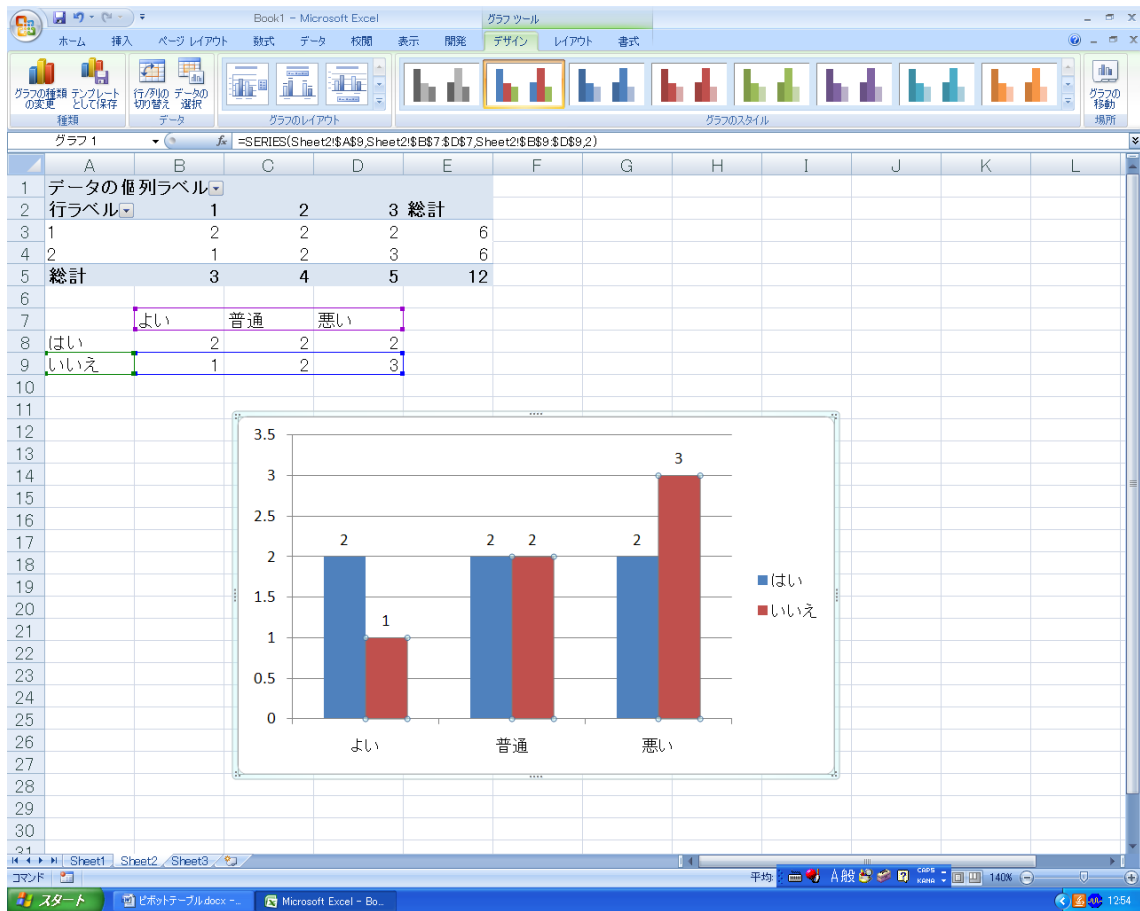
	A	B
1	はい・いいえ	よい・普通・悪い
2	1	1
3	2	2
4	1	3
5	2	3
6	1	2
7	2	3
8	2	2
9	1	1
10	1	2
11	1	3
12	2	3
13	2	1

- 画面右にピボットテーブルのフィールドリストが表示される。右上に表示されている「はい・いいえ」「よい・普通・悪い」にチェックを入れる。
- 「はい・いいえ」「よい・普通・悪い」を、右下にある行ラベル、列ラベルのところにそれぞれドラッグする。
- Σ値のところある「合計」を、どちらか一つ右上にドラッグする。残った一つを選択し、「値フィールドの設定」をクリック、「合計」を「データの個数」にし、OKを押す。

The screenshot shows Microsoft Excel with a PivotTable and the 'Value Field Settings' dialog box open. The PivotTable has 'はい・いいえ' and 'よい・普通・悪い' as row labels and '1', '2', '3', and '合計' as column labels. The 'Value Field Settings' dialog box is set to 'Count of Data Items' (データの個数).

はい・いいえ	よい・普通・悪い	1	2	3	合計	
1	1	2	2	1	5	
2	1	3	2	1	6	
3	2	3	2	1	8	
4	1	2	3	1	7	
5	2	2	3	1	8	
6	1	1	2	1	5	
7	2	1	2	1	6	
8	2	2	2	1	7	
9	1	1	1	1	4	
10	1	1	2	1	5	
11	1	1	3	1	6	
12	2	2	3	1	8	
13	2	2	1	1	6	
14						
15	合計 / よい・普通・悪い	列ラベル				
16	行ラベル		1	2	3	合計
17	1		2	4	6	12
18	2		1	4	9	14
19	合計		3	8	15	26

8. 直した表からグラフを作成する。



- グラフの作成方法
挿入タブをクリック→縦棒を選択→どれか1つを選択
- データラベルの追加方法
グラフの縦棒（横棒）上で右クリック→データラベルの追加を選択